

ふれあいぬる

NO.3

国土交通省 中部地方整備局
新丸山ダム工事事務所

〒505-0301
加茂郡八百津町
八百津3351
TEL.0574-43-2780



周辺地域を結ぶ、夢の掛け橋 ～新旅足橋(仮称)が、いよいよ着工～

付替道路 一般国道418号 「新旅足橋(仮称)」が、いよいよ着工へ!

新丸山ダム建設事業では、新丸山ダムの完成に伴い新しいダム湖に沈んでしまう国道418号に替わる付替道路を建設しています。

その路線の中に、木曾川支川の旅足川を渡るための橋「新旅足橋(仮称)」があり、平成16年3月に着工となりました。

新旅足橋の建設は、周辺地域へのアクセス道路として大きな期待を担う付替国道418号の部分開通や新丸山ダムの本体工事着工へとつながる重要なものです。

今後、現地では、橋を支えるための大きな土台(橋台)を地中につくる工事が始まります。

工事中は、安全管理の徹底や周辺環境への配慮に努めてまいります。お気づきの点がございましたら、新丸山ダム工事事務所工務課までご連絡下さい。

みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。



新旅足橋(仮称)イメージ図

"100m"もの足をもつ大きな橋

環境への配慮とコスト縮減の長大橋！



新旅足橋(仮称)は、河床面より橋面までの標高差が約220mもある急V字溪谷を跨ぐ橋です。そのため、橋の長さは462m、橋脚の高さは約100mにも及ぶ長大橋となります。

新旅足橋は、豊かな自然環境をはぐくむ良好な山地に建設されることから、自然環境への配慮が求められます。

併せて、コストの縮減を実現するため、最新の高度な技術力を活用し工事を進めています。



『めい想橋』・『下立トンネル』の銘板の書が決定いたしました。

地域の方々のご協力により、
いよいよ銘板完成！

『めい想橋』・『下立トンネル』の名称は、八百津町の方々からご応募いただいたいくつもの名称の中から、平成15年11月16日(日)に開催した『新丸山ダムふれあい広場』で参加者の投票により決定しました。このたび、銘板の書を町内の小・中学校に募集いたしましたところ、たくさんご応募いただき、厳選な審査の結果、4名の方の書を『めい想橋』・『下立トンネル』の銘板に決定いたしました。

おりたち
トンネル

小川 友理 書

和知小学校 6年 小川友理(おがわゆり)さん

おりたち
下立トンネル

柘植 絵利加 書

潮見小学校 5年 柘植絵利加(つげえりか)さん

めいそうばし

青山 雄城 書

和知小学校 6年 青山雄城(あおやまゆうき)くん

めい想橋

宮ノ腰 美希 書

東部中学校 2年 宮ノ腰美希(みやのこしみき)さん